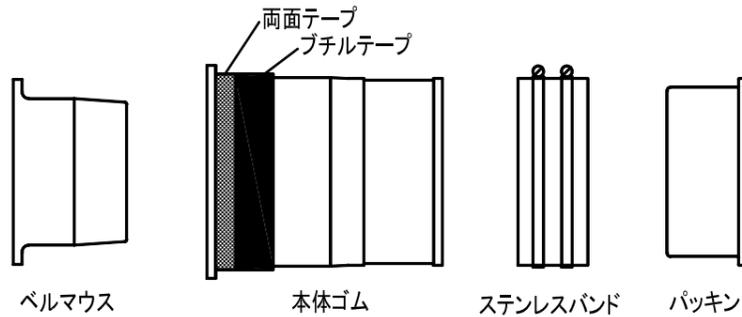


FF ジョイント 施工手順

<製品の内容> ①本体ゴム ②ベルマウス ③ステンレスバンド ④パッキン

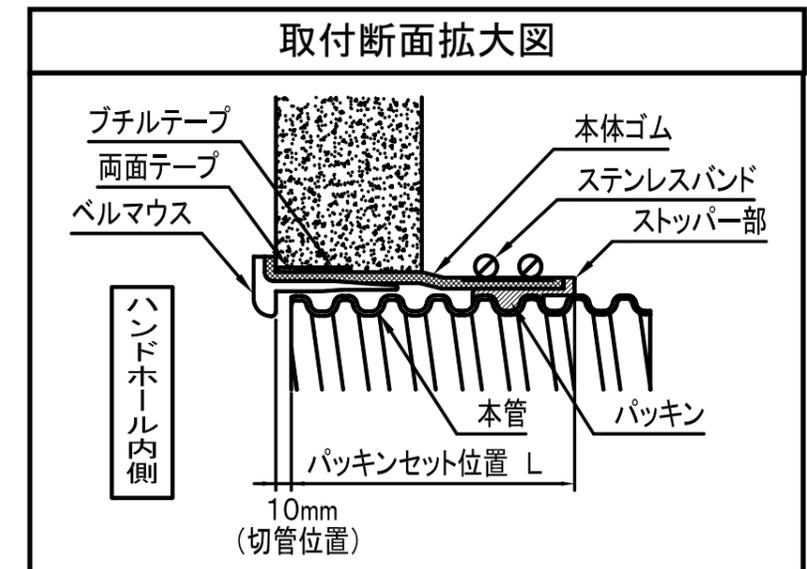
<用意していただくもの> 1.プラスチックハンマー 2.ボックスドライバー(8mm)



- 削孔面に段差等がある場合は、補修してから製品を取り付けてください。
- セットハンマーでベルマウスを打ち込む場合は当て木等を使用し、直接たたかないでください。ベルマウスが割れる場合があります。
- 切管はハンドホール内側から10mmの位置（取付断面拡大図参照）で切断してください。
- パッキンは各メーカーの形状に合わせた専用設計となっていますので、専用のパッキン以外は使用しないでください。
- ステンレスバンドの締め込みは、漏水の原因になりますので、規定の位置まで必ず締め込みしてください。
- 埋め戻しの際、不同沈下が生じないように、継手下部は十分に締め固めてください。

ハンドホールへの取付

| | | |
|-------------------------------------|--|---|
| | | |
| ① 削孔面を清掃します。 ※段差等がある場合は補修してください。 | ② 本体ゴムのブチルテープ及び両面テープの離型紙を剥がし、ハンドホール内側から削孔面にセットします。 ※ハート型に丸めるとセットしやすくなります。 | ③ ベルマウスを挿入し、ハンマーでベルマウスを上下左右と均等に打ち込みます。 ※ベルマウスを水で濡らすと挿入しやすくなります。 ※打ち込み後、ベルマウスの『ゆるみ』がないことを確認してください。 |



FEP の取付

| | | |
|--|---------------------------------|---|
| | | |
| ① 切管を行い、FEP を清掃し付着物がないことを確認してください。その後、FEP にパッキンを規定の位置までねじ込みます。 ※切管はハンドホール内側から 10mm の位置です。 | ② FEPを本体ゴムにパッキンのストッパーの所まで挿入します。 | ③ ステンレスバンドをボックスドライバーで締め込み確認位置シールの↑位置まで締め込みます。 ※締め込みがゆるく感じられる場合は増し締めしてください。 |

適応削孔径・パッキンセット位置

| 呼び径 | 適応削孔径 | L (mm) | |
|-----|-------|---------------|--------|
| | | 通常品 (ショートタイプ) | ロングタイプ |
| 30 | 60 | 125 | 205 |
| 40 | 75 | 125 | 205 |
| 50 | 90 | 125 | 205 |
| 65 | 110 | 125 | 205 |
| 80 | 130 | 130 | 210 |
| 100 | 160 | 130 | 210 |

※L寸法はFEP先端からの距離です。